

覽古考新

準備室だより『覽古考新』No. 9
 岡谷市教育委員会生涯学習課
 岡谷市史編さん準備室 編集・発行
 2024(令和6)年 1月一②

覽古考新：古い事柄を顧みて、新しい問題を考察すること
 ～岡谷の歴史を深く思い、岡谷の今を重ね、岡谷の未来が拓けるような新しい市史をめざして～

シリーズ 岡谷市史下巻以降のおもなできごと ⑥ 学校一前編

広報誌などから旧市史(岡谷市史下巻1982(昭和57)年刊行・編年：昭和20年～昭和53年)以降の岡谷市のできごとを中心に、テーマを設けてシリーズとして拾っています。今回は学校関係で、前編・中編・後編を順次発行します。

西暦	元号	月	岡谷市のおもなできごと	世の中のできごと
1979	昭和54	6	校長会でインバーダーゲーム全面禁止を決める	共通第1次学力試験を開始
1981	昭和56	3	竜上高校で最後の卒業式ー24年間の幕を閉じる	校内暴力が深刻化 常用漢字が定められる ファミリーマート開業
			 <p>かつての竜上高校校舎</p>	 <p>ブロンズ像 「かつてここに竜上高校ありき」 (市保健センター南)</p>
			<p>昭和32年開校</p>	<p>左写真：「岡谷市史 下巻」p. 537 1982(昭和57)年 岡谷市刊 右写真：2023(令和5)年 市史準備編さん室撮影</p>
1984	昭和59	1	岡谷小合唱団、子ども音楽コンクール東日本大会に出場	ヒット曲「もしも明日が…。」(わらべ)
		9	長地小が「よい歯の学校日本一」に	日本初の衛星放送の試験放送が始まる
		10	ソニー理科教育振興資金の最優秀校に長地小、優秀校に岡谷小	新食品 「コアラのマーチ」(ロツテ)
1985	昭和60	7	全国中学競漕大会で岡谷南部中が2位に	「科学万博ーつくば'85」開催
1988	昭和63	6	幼稚園での親子文庫スタート	世界最長の青函トンネル(53.85km)開通
1991	平成 3	4	市内の中学校にAET(英語指導助手)を導入	大学入試センター試験を開始
		12	市内の小学校にパソコンを6台ずつ設置 (市内中学校へは平成2年までに16台ずつを設置済み)	新商品「パソコン PC-9801NC」(NEC)
1992	平成 4	4	「フレンドリー教室」を設置	平成10年 小・中学校学習指導要領改訂 平成14年度 新学習指導要領実施
		9	学校週5日制を段階的導入 (H4～:月1回、H7～:月2回、H14～:完全)	
1993	平成 5	2	長地小、神明小、川岸小の校庭リンクを閉鎖	コラム 「円周率は3」の誤解 ゆとり教育を(否定的に)象徴 学校現場も戸惑った円周率 3.14? 平成10年指導要領改訂に到るまでの背景 (受験戦争) (つめこみ教育) (動き過ぎ) 真の豊かさとは何かを問う社会的背景
			 <p>諏訪湖上スケートリンクでのスケート大会 (昭和42年1月 湊小)</p> <p>出典：「湊小学校開校百二十年・移築二十周年記念誌」</p>	
			 <p>校庭リンクのあの日 (昭和48年12月 川岸小)</p> <p>出典：「川岸小学校百年史」1974(昭和49)年 川岸小学校発行</p>	
1994	平成 6	2	第1回岡谷市内児童版画展開催	平成10年学習指導要領改訂 「自ら学び自ら考える力の育成」 「個性を生かしたゆとりある教育」 ⇒教育内容の厳選・授業時数の縮減を図った ところが! 小学校5年生算数の「円周率」と 「少数の桁数」に関する記述が「円周率は3」 の誤解を招くという社会事象に。 このことに関する詳細はこちら → フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』
1997	平成 9	3	旧和楽荘跡地に教員住宅1棟が完成	



2001	平成13	8	岡谷市平和体験研修が始まる（令和5年で20回派遣）	文部科学省を設置
2002	平成14	4	学校週5日制完全実施で、田中小学校に土曜学童クラブ開設	長野県教育委員会 全国に先駆け小学校1学年から順次30人規模学級を進める
2004	平成16	12	学校法人山崎学園が運営する聖母幼稚園の新園舎が完成	運転中の携帯電話使用が罰則対象に
2005	平成17	4	学童クラブの料金体系、開設日、開設時間等を見直し	「今年の漢字」第1位「愛」
2006	平成18	7	7/19 上の原小学校体育館や校舎が豪雨により被災	県教委が岡谷東高校と岡谷南高校の統合計画を決定（後に県会で否決） 教育基本法改正 日本の65歳以上の人口率が世界最高に、15歳以下の人口率が世界最低になる 流行語「イナバウアー」（トリノ五輪フィギュアスケート金メダリスト 荒川静香の得意技）



冠水した南部中学校庭



県内各地から駆けつけた教職員ボランティアによる、上の原小学校体育館の土砂撤去作業

写真出典：「忘れまじ豪雨災害」p. 82, p. 85 2009(平成21)年岡谷市発行

田中小児童対象の子どもの居場所「あやめ基地」がオープン

(年表の続きは次号へ)

かつてここに中央小学校・中部中学校ありき ～学校があった場所の昔と今を見比べてみよう～

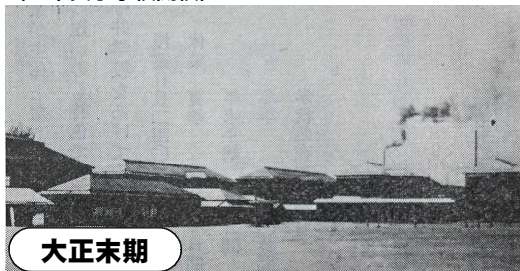
大事な年！ 昭和22年3月
＝「教育基本法」「学校教育法」公布

大正9・4 平野高等小学校――高等部 ―― 中央部 ―― 岡谷尋常高等小学校 (＝中央小学校開校)

大正10・5 大正12・4 昭和11・4 (市制施行) 昭和12・4 昭和16・4 昭和22・4

―― 中央部 ―― 岡谷市立中央国民学校 ―― 岡谷市立中央小学校 ―― (S22中部中学校開校＝中央小高等部の校舎使用)

<参考：岡谷市史中巻p. 803-804 ・変遷図 (1976 (昭和51) 年 岡谷市刊)>



大正末期

平野尋常高等小学校中央部校舎 出典：岡谷市史中巻p. 805 1976 (昭和51) 年 岡谷市刊

1951年	昭和26	学区変更にもない、中央小より小口区の児童が小井川小学校に通うようになる
1958年	昭和33	中部中学校、川岸中学校を統合し、岡谷西部中学校となる
1965年	昭和40	中央小学校と今井小学校が名目統合され、神明小学校となる (神明小学校中央部校・今井部校が名目統合/昭和42年 新校舎・実質統合) *名目統合＝分散授業 昭和43・3 新校舎落成記念式典

表出典：旧中央小学校、旧中部中学校の顕彰碑設置について (2023 (令和5) 年4月 岡谷市教育委員会教育総務課資料)

・小井川小学校150周年記念誌 (2022 (令和4) 年小井川小学校発行)・神明小学校50年誌 (2016 (平成28) 年 神明小学校発行)



昭和3年

学校の地図記号あり

蚕糸公園 平野村役場

地図：1928(昭和3)年 平野村及其附近圖1/10000 (部分)

150 m

出典：国土地理院撮影空中写真(USA-R238-No1-49) (部分拡大)



昭和22年

4月1日から名目統合で発足した神明小の中央部校と今井部校の部長(現校長)の人事を知らせる記事

神明小学校

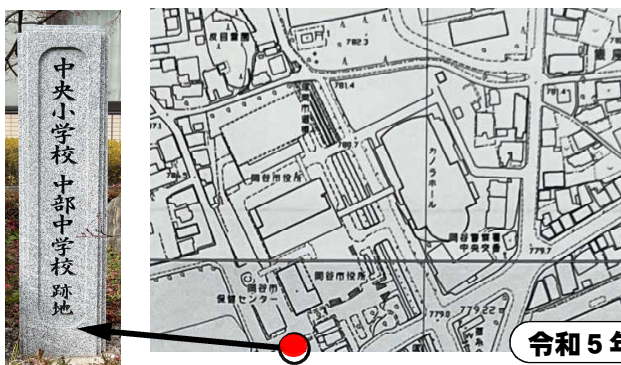
今井部校と呼び
中央部校は中央に
菅沢校長は中央に
今井部長に今野氏

昭和40年

四月一日から名目統合で発足した神明小学校は中央部校(中央小)今井部校(今井小)と呼ばれることになった。
初代校長の百沢秀也氏は中央部校におり、今井部校には部長として今井正寛氏(教頭)が昇格した。

新聞記事：岡谷市民新聞社提供 (昭和40年4月2日)

新聞記事：岡谷市民新聞社提供 (昭和40年4月2日)



令和5年

写真：2023 (令和5) 年 市史編さん準備室撮影 地図：2020 (令和2) 年 岡谷市都市計画基本図 1/2500 (部分)

右空中写真で旧庁舎大屋根、繭倉庫、蚕糸公園、竜上高校が確認できるね！



昭和50年

出典：国土地理院撮影空中写真(CCB7515-C21-23) (部分拡大)